請願・陳情を審査しました

12 月定例会において 16 件の陳情を審査し、10 件を採択しました。

番　号	件　　名	請願・陳情者	委員会の意見	審査結果
陳情 第 15 号	世羅町上下水道課　東神崎地内の土場の使用許可について	栄町長寿会 会長　林　忠之　外４名	今後、町が利用する際、支障がない限り使用することは可能である。	採　択
陳情 第 16 号	2014 年度地方財政の確立に関する要請	自治労世羅町職員労働組合 執行委員長　山口　徹 広島県教職員組合世羅支区 書記長　神田　明	陳情の趣旨は、妥当と考える。	採　択
陳情 第 17 号	TPP 断固反対に関する緊急要請	尾道市農業協同組合 代表理事組合長　上野　泉	米価の下落など農家に与える影響が大きいので、断固反対すべき。	採　択
陳情 第 18 号	甲山中学校グラウンド排水の整備に関する要望書	甲山中学校 PTA 会長　岡田　智美　外９名	陳情の趣旨は、妥当と考える。	採　択
陳情 第 19 号	町道局三歩市線の改良を求める要望書	平野　輝雄　外 40 名	通行の安全のため、危険箇所は改良すべきである。	採　択
陳情 第 20 号	介護保険料等の負担軽減に係る要望書	世羅町民生委員児童委員協議会 会長　泉谷　貢	陳情の趣旨は、妥当と考える。	採　択
陳情 第 21 号	オスプレイの配備撤回、低空飛行訓練の中止を求める陳情書	軍事費を削って、くらしと福祉、教育費の充実を！ 国民大運動広島県実行委員会 代表　川后　和幸	沖縄基地の負担軽減に協力する必要がある。	不採択
陳情 第 22 号	夜勤改善と大幅増員で安全・安心の医療・介護を求める陳情書	軍事費を削って、くらしと福祉、教育費の充実を！ 国民大運動広島県実行委員会 代表　川后　和幸	趣旨は妥当。ただし、勤務時間を１日８時間、週 40 時間以内に修正	採　択
陳情 第 23 号	保育制度の解体を許さず、保育の公的保障の拡充を求める陳情書	軍事費を削って、くらしと福祉、教育費の充実を！ 国民大運動広島県実行委員会 代表　川后　和幸	公的保育制度にこだわらず、色々な可能性をもって保育施設を考えるべき。	不採択
陳情 第 24 号	生活保護基準の引き下げに反対し要保護者の生存権擁護を求める陳情書	軍事費を削って、くらしと福祉、教育費の充実を！ 国民大運動広島県実行委員会 代表　川后　和幸	一般世帯の低所得者や年金生活者との整合性が取れない。	不採択
陳情 第 25 号	公契約条例制定にむけての陳情書	軍事費を削って、くらしと福祉、教育費の充実を！ 国民大運動広島県実行委員会 代表　川后　和幸	現在の情勢からすると、条例制定の必要性はない。	不採択
陳情 第 26 号	「高校無償化」への所得制限導入に反対し、「教育費無償化」の前進を求める陳情書	軍事費を削って、くらしと福祉、教育費の充実を！ 国民大運動広島県実行委員会 代表　川后　和幸	全員無償にすれば国費の負担が増大する。所得制限導入すべき。	不採択
陳情 第 27 号	消費税の軽減税率適用など消費税に向けた生活支援策に関する要望	中国新聞東部中国会 会長　吾川　茂喜　外７名	陳情の趣旨は、妥当と考える。	採　択
陳情 第 28 号	簡易水道敷設の陳情	代表　日立　正治 外 28 名	飲料水が不足しているので、早期に実現すべきである。	採　択
陳情 第 29 号	町章使用について	坂井　祝一　外５名	町章の使用承認基準には、適合している。ただし、使用の部位は、考慮されたい。	不採択
陳情 第 30 号	一般廃棄物収集運搬委託業務の現行制度変更に反対する要望書	世羅町ごみ収集運搬委託業者連絡会 代表　野村　秀夫　外４社	陳情の趣旨は、妥当と考える。	採　択